

グラウンドゴルフ大会開催！ 200人を超える選手が競い合いました



町では、5月21日に寄居運動公園で「第10回寄居町グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

参加者は200人を超え、初夏のまぶしい日差しのもと、日ごろの練習の成果を競い合い、32ホールをプレーして、交流を深めました。

優勝した森下隼一さん（赤浜）は「健康のために今後も続けていきたいと思えます。皆さんにもグラウンドゴルフを勧めたいですね」と笑顔で話してくれました。

合同開講式・講演会 盛大に行われました！

5月29日に「中央公民館・地域公民館合同開講式」が行われました。合同開講式では、地域公民館や中央公民館で開催される講座の講師を代表して奥村隆敏さん（塚田）が、受講生を代表して小谷野ツネさん（本町）が、それぞれあいさつをしました。

引き続き行われた講演会では、埼玉県立自然の博物館の青木勝美さんを講師に招き「荒川の成り立ちと寄居の地質」をテーマに講演していただきました。



始まりました！ 「食育の日」運動

6月15日から町内の小・中学校で「食育の日（お弁当の日）」が始まりました。これは、持参したお弁当を食べることにより、家族で食の大切さについて話したり、家族のふれあいや親子の絆を深めたりすることを期待して行われるものです。

子どもたちからは「自分でお弁当を作るのが楽しかった」「作る手伝いをした」などの声がありました。次回は10月5日の予定です。



城南キングフィッシャーズ 県大会出場！



6月4日から18日に「高円宮杯第31回全日本学童軟式野球大会埼玉県予選会」が行われ、城南キングフィッシャーズスポーツ少年団が出場しました。県内の強豪42チームが出場した大会で、キングフィッシャーズは3回戦でリトルセブンス（北本市）に接戦の末6対8で惜しくも敗れ、ベスト16という結果でした。

主将の島崎海さんは「緊張しましたが、皆で一丸となって戦い、1勝できたので、これを次の大会につなげたいです。県大会に出場できたのは、指導者・両親たちの協力のおかげだと思います。皆さんに感謝しています」と話してくれました。

鴻野重雄さん・相馬貞夫さん 厚生労働大臣特別表彰！

鴻野重雄さん（中町）と相馬貞夫さん（折原上郷）が厚生労働大臣特別表彰を受けられました。

鴻野さんと相馬さんは、5期15年間の長期に渡り、民生委員・児童委員として地域の方々の身近な相談相手、および地域と行政を結ぶパイプ役として活動されました。さらに、町民生委員・児童委員協議会会長として、75人の委員さんを取りまとめ、協議会活動に貢献されました。また、昨年には県知事表彰も受けています。

お二人は「皆さんのご協力で受賞することができ感謝しています。退任しましたが今後も微力ながら地域福祉のために尽くしたいと思います」と話してくれました。



鴻野重雄さん



相馬貞夫さん

実施しています！ 花いっぱい運動

6月6日に桜沢小学校、寄居中学校、寄居城北高校の児童・生徒と保護者・教職員らによる「花いっぱい運動」が行われました。これは、桜沢駅のホームにたくさんの花を彩ることで、利用者の皆さんが少しでも笑顔になれるようにと、10年前から実施している活動で、同時に、隣接する3校の児童・生徒の交流も目的としています。

当日は天候にも恵まれ、参加者は心地よい汗を流しながら、お互いに手を取り合いプランターに花を植えました。ホームに並んだ花々は、今日も多くの利用者に笑顔と癒しを与えています。



寄居町発祥のスポーツ マイルドバレーボール大会開催！

町では6月12日に総合体育館・アタゴ記念館で「第27回寄居町マイルドバレーボール親善大会」を開催しました。当日は17チームが参加し、熱戦を繰り広げました。参加した選手は「親善試合とはいえ、どの試合も白熱しました。日ごろの練習の成果だと思います。交流も深まり楽しい一日でした」と笑顔で話してくれました。

マイルドバレーボールは、健康で明るく豊かな町民生活を築くことを目的に、昭和59年に体育指導委員協議会の皆さんが中心となり、女性を対象として考案された、町発祥のスポーツです。現在では、地域公民館事業として盛んに行われています。

